

内容と解説

EXERCISES I

Student Book 80～81ページのイラストを使って練習

1. ex. シャツ ①セーター ②きつて ③パン ④ピザ ⑤アイスクリーム ⑥ワイン

◆新しい語彙を導入します。

2. ex. この りんご ①その ②あの

◆「このN」「そのN」「あのN」を導入します。L6で、「これ」「それ」「あれ」を学習するときは、具体的な名称がわからない立方体や球体などのオブジェを用意しましたが、ここでは反対によく知っている「りんご」や「みかん」（模型でも絵でも）を用意し、各位置に置いて練習します。位置関係をテキストの絵で整理します。

*英語では「これ」「この」とも“this”であるが、日本語では後ろに名詞が来る場合は「この」になる。

3. ex. この りんごを ください。 ①その ②あの

◆同種の物を各位置に置き、ペアで実際に物の受け渡しをしながら、練習します。

4. ex. バードくん : この みかんは いくらですか。 みせの ひと : 20えんです。

- ①その りんご、160えん ②あの バナナ、480えん ③その バナナ、320えん
④この りんご、100えん ⑤あの みかん、50えん ⑥あの りんご、200えん
⑦この バナナ、300えん ⑧その みかん、30えん

◆テキストの図を見ながら、ペアでQAをし、先生や他の生徒が合っているかどうかチェックします。

◆テキストでは、りんご、みかん、バナナを取り上げていますが、ノート、本、雑誌、鉛筆、けしゴム、ペンなどにポストイットで値段をつけておき、同様に練習することができます。

EXERCISES II

Student Book 82～83ページのイラストを使って練習

1. ex. ドイツ ①スイス ②イタリア ③フランス ④イギリス

◆国名をいくつか覚えます。「イギリス」はL1で既習です。

2. ex. ドイツの えんぴつ

- ①イギリスの セーター ②フランスの ワイン ③イタリアの くるま ④スイスの とけい

◆旗をキューに、「(国)のN」の形で、生産国を言う練習をします。

3. ex. パードくん: それは どこの とけいですか。 たなかせんせい: スイスの とけいです。
①ワイン、フランス ②くるま、イタリア

◆実物や写真を使い、L1で学んだ国名も加えて、練習量を増やします。

4. ex. パードくん: この ドイツの えんぴつは いくらですか。 みせの ひと: 120えんです。
①その イギリスの セーター、20,000 えん ②あの スイスの とけい、100,000 えん

◆実物や写真を使い、L1で学んだ国名も加えて練習量を増やします。

EXERCISES III

Student Book 84~86ページのイラストを使って練習

1. a. ex. いちまい ①にまい ②さんまい ③よんまい ④ごまい ⑤ろくまい ⑥ななまい ⑦はちまい
⑧きゅうまい ⑨じゅうまい ⑩なんまい
b. ex. いっぽん ①にほん ②さんぽん ③よんぽん ④ごぽん ⑤ななぽん ⑥はっぽん ⑦きゅうぽん
⑧じゅっぽん ⑨じゅういっぽん ⑩なんぽん
c. ex. ひとつ ①ふたつ ②みっつ ③よっつ ④いつつ ⑤むっつ ⑥ななつ ⑦やっつ ⑧ここのつ
⑩とお ⑪じゅういち ⑫いくつ

◆助数詞を学びます。a. 「～まい」、b. 「～ぽん」、c. 「～つ」と発音の規則のやさしいものから導入します。テキストのイラストや実物を用いて、数えながら、形状によって数え方が変わることを理解させていきます。発音は、a. では「よんまい」「ななまい」「きゅうまい」、b. では「いっぽん」「さんぽん」「ろっぽん」「はっぽん」「じゅっぽん」に留意します。(c. は、日付の言い方がよく定着している場合は、その共通点を利用すると早く覚えられます。) COUNTING OBJECTS のチャートを活用してください。

◆助数詞の定着を図るには、いろいろな物がいろいろな数描かれたカードを何枚も用意し、ランダムに引かせて、たとえば鉛筆が3本描いてあるカードを引いたら「さんぽん」、みかんが5つ描いてあるカードを引いたら「いつつ」、シャツが7枚描いてあるカードを引いたら「ななまい」のように、適切な助数詞を使って数を言うゲームなどがあります。カードは先生が作成しても、生徒に作成させてもよく、先生が「えんぴつ、3ぽん」「りんご、やっつ」のように指示を聞かせて、生徒に絵を描かせれば、聞き取りの練習にもなります。

◆おはじきで遊んだり、紙風船をつきながら、「ひとつ、ふたつ…」と数えて覚えるのも一法です。

⇒ [楽しく学べるアイデア集 L7【1】助数詞ビンゴ](#)

⇒ [日本と世界の文化・情報 L7【1】日本語のものの数え方](#)

2. a. ex. この かみは いちまい 50えんです。
①きって、60えん ②シャツ、3,000 えん ③ピザ、500えん
b. ex. この えんぴつは いっぽん 70えんです。
①ペン、100えん ②ワイン、1,800 えん ③パン、220えん
c. ex. この けしゴムは ひとつ 200えんです。
①りんご、150えん ②みかん、30えん ③パン、140えん

◆テキストのイラストを見ながら、「この Nは 1 (助数詞) ~えんです。」の形で、値段を言います。語順がひとつのポイントになります。よく口慣らしをしてください。

3. ex. この かみを 2まい ください。 ①その えんぴつ、さんぽん ②あの けしゴム、ふたつ

◆「この／その／あの Nを 数(助数詞) ください」の文を用いて、自分の必要な物を必要な数だけ受け渡してもらう練習です。文房具、食べ物(模型、絵でもよい)をいろいろな位置に置いて、ペアで行うとよいでしょう。生徒Bが正しく受け渡せない場合、生徒Aの発話が違っているか、生徒Bの理解が違っているかどうかであり、協力して間違いのもとを探り、訂正します。

MAIN DIALOGUE

会話本文は Student Book 88ページ／89ページのイラストを使って練習

- ◆バード君が文房具屋で買い物をする場面です。
- ◆追加するときの表現「それから」を導入します。
- ◆文房具屋ではなく、アイスクリーム屋など内容をアレンジしながら、実物や模型、お金の見本を使い、教卓などはさんで、ペアでロールプレイをします。

SHORT DIALOGUES

会話本文は Student Book 90ページ

- ◆テキストのモデル会話を聞かせたり、読ませたりして、内容を確認した後、役割を決めて、発話練習をします。
 - 1. バード君が写真を見せながら、加藤君のお母さんに家族を紹介しています。L5で学習した家族名称を忘れていたようだったら、復習してください。「だれ」の丁寧な言い方「どなた」を紹介します。
 - 2. 友達同士の informal speech です。L2で習った所有の「の」と、この課で習った生産国「の」の両方が提出されていますので、「だれの」「どこの」の違いを確認しておきます。
 - 3. バード君と店の人の会話です。
- *友達同士では、informal speech で会話をします。

NUMBERS (1,000 to 100,000)

「さんぜん」「はっせん」の発音に留意します。また、1,000は「いっせん」ではなく、「せん」になることに注意します。

⇒ [楽しく学べるアイディア集 L7【2】オークション](#)

SUMMARY TABLE

Student Book 81ページ

既習の「こそあど」のまとめです。「このをください」とか「あのはいくらですか」という間違いが出やすいところなので、使い方のちがいを知識として整理しておきます。

TASK 5

詳細は Student Book 91ページ

買い物の場面で、「この」「その」「あの」「どの」および助数詞を駆使して受け渡しを行うタスクです。テキストのイラストを見ながら、生徒Bは生徒Aが指示した位置の品物を、指示された数だけOで囲みます。正しく囲めたかどうかお互いにチェックし、まちがっていれば、Aの発話かBの理解に問題があるので、協力してやり直します。

1. は文房具屋、2. はパン屋で、「フランスのパン」「イタリアのピザ」「ドイツのパン」の形状によって助数詞を使い分ける点がポイントです。

⇒ [日本と世界の文化・情報 L7【2】世界のパン／各国の産物](#)

QUIZ

Student Book 92～94ページ

読み書きにより言語学習項目の知識を確認します。宿題や小テストにして、フィードバックします。